

第12章 3. アメリカ合衆国の発展 b. 奴隷制度と南北戦争

①南北戦争をめぐる地域的対立

ア)南部…[1 奴隷]を使用する[2 綿花プランテーション]地帯
 →綿花をヨーロッパへ輸出=[3 イギリス]とのむすびつき強い
 →[4 自由]貿易を主張
 →各州の自主性を尊重(州権主義)=[5 民主]党

イ)北部=[6 商工業]の発達→産業保護のため[7 保護関税]貿易を主張
 →自由な労働力確保のため[8 奴隷]制に反対
 →合衆国のまとまりを重視(連邦主義)=[9 共和]党

ウ)西部(西北部)…[10]による穀物などの栽培
 南部による大土地所有に反対し自由な土地所有を目指す=[11]と同調

	産業構造	貿易政策	奴隷制	政治的主張	政党
北部	12 商工業	13 保護貿易	反対	連邦主義	14 共和党
南部	15 綿花プランテーション	16 自由貿易	賛成	州権主義	17 民主党
西部	18 家族による自営農業		反対	北部と協調	民主党

独立以前より合衆国内部には[19 商工業]が発達した北部と、[20 綿花プランテーション]地帯である南部という異なった地域が存在した。イギリスと比べ工業生産性の劣る北部は[21 保護関税]貿易で産業の保護をはかることを要求、さらに黒人労働力の使用をめざすため人道上も問題がある南部における[22 奴隷]制の廃止を求めている。これにたいし、南部は安価で大量の[23 綿花]を[24 イギリス]へ輸出する関係上、[25 自由]貿易を要求、さらに綿花栽培が[26 奴隷]労働を前提とするため、廃止については絶対反対の立場をとっていた。

②新加盟の州に[27 奴隷制]を認めるかで激しく対立
 1820 [28 ミズーリ]協定…北緯 36 度 30 分を境に奴隷州と自由州を分ける
 1850 カリフォルニア州の加盟(自由州)
 1854 [29 カンザス=ネブラスカ]法成立→事実上、ミズーリ協定を破棄

③反奴隷制運動の高まり…ストウ夫人[30 アンクルトムズケビン]の出版
 [31 共和]党の結成(1854)…奴隷制反対を党是とする

④ 1860 年、[32 リンカン]大統領([33 共和]党 第 16 代)に当選
 ↓
 南部 11 州、合衆国から脱退、[34 アメリカ連合]国結成
 (大統領 ジェファソン・デーヴィス 首都 リッチモンド)
 反対する北部とのあいだで[35 1861]年[36 南北]戦争(Civil War)勃発
 →当初はリー将軍の活躍などで南軍有利

③ 1)[37 ホームステッド]法制定=小規模農民による西部の土地開発を促進

2)[38 奴隷解放]宣言(1863)

奴隷解放宣言…第 16 代大統領[39 リンカン]が[40 南北]戦争中の 1863 年 1 月発した命令。奴隷州における奴隷制度を廃止し、戦争目的を[41 奴隷]制廃止と明確化して[42 世界の世論]の支持を得て[43 イギリス]などの介入を防ぐとともに、[44 黒人]たちの戦争参加を促した。

3)1863[45 ゲッチスバーグ]の戦いで北軍の勝利→リッチモンド陥落、南北再統一(1865)

④ 1865 年 リンカン暗殺される。

両地域は次々と成立する西部諸州での[46 奴隷制]採用をめぐる対立した。この地域で穀物栽培などをおこなう[47 自営農民]は綿花プランテーションの拡大をきらい[48 北部]と同調する動きが強かった。この対立は 1820 年の[49 ミズーリ]協定で妥協が成立したが、1854 年の[50 カンザスネブラスカ]法をきっかけに対立は激化、奴隷制反対を党是とする[51 共和]党の結成で対立は決定的となった。

1860 年[52 共和]党の[53 リンカン]が大統領に当選すると、南部諸州は合衆国から脱退、[54 アメリカ連合]国の建国を宣言した。しかしリンカンがこれを認めなかったため、[55 1861]年[56 南北]戦争(Civil War)が勃発した。リンカンは西部植民を促進する[57 ホームステッド]法を制定して北部の白人の支持を拡大、さらに 1863 年 1 月[58 奴隷解放]宣言で戦争目的を[59 奴隷]制廃止と明示し世界の世論を味方につけ[60 イギリス]などの介入を防いだ。さらに 1863 年のゲッチスバーグの戦い以降戦局は一変、1865 年南軍の降伏で南北再統一が実現した。

c. 合衆国の経済発展

①南部→北部・[61 共和党]主導による「再建」=実態は、北部による南部の支配

1)[62 綿花プランテーション]の解体=大地主の没落

2)黒人、奴隷身分からは「解放」

→多くは[63 シェアロッパー(分益小作農)]や小作人として酷使される。

3)南部白人の反北部、反黒人意識の高まり→「堅固な南部」[64 KKK]団の結成など

4)憲法改正により奴隷制廃止→南部諸州、州法などにより黒人の権利を制限、差別を残す
 →ラテンアメリカ諸国でも奴隷制廃止進む(1886 キューバ 1888 ブラジル)

②西部の開拓、急ピッチに

1)[65 ゴールドラッシュ] (“49ers”)の定住、カウボーイのロングドライブ

ゴールドラッシュ…[66 アメリカメキシコ]戦争で獲得した[67 カリフォルニア]で金が発見されたことをきっかけに大量の白人たちがこの地に移住してきたこと。[68 1849]年にはじまったのでこの移民たちを 49ers とよぶ。[69 フロントニア]を一挙に太平洋岸にまで到達させた。

2)農民の大平原への進出・定住([70 ホームステッド]法[71 大陸横断鉄道]の開通 1869)
 →世界最大の小麦生産地域となる → 1890 年代、「フロントニアの消滅」